

道 -ROAD-

大阪学芸中等教育学校
校長室だより

明けない夜はない

風薫る 5 月です。4 月下旬まで肌寒い日が続きましたが、5 月に入り全国各地で 25 度以上の「夏日」を観測するなど、春があつという間に過ぎ去り、一気に夏に突入する感じで季節が進みます。今の季節、青葉が目に見え、自然のエネルギーを感じることができます。

さて、新型コロナウイルスが収まりません。5 月 4 日に政府が緊急事態宣言の延長を決めました。大阪府もそれを受け 5 月末まで臨時休業となりました。生徒や保護者の皆様にとって、学習面の遅れなど心配されていることが多いかと思いますが、今しばらく我慢をお願いいたします。11 日からは、今まで以上にオンラインでの学習を充実させ、正規の時間割に沿って授業を展開しています。しっかり取り組んで欲しいと思います。

また、休業が長期に及ぶことから、生徒の心身の健康観察を行うとともに生活習慣や学習状況を把握するために分散登校日を設定します。今週は家庭でのオンライン授業の定着を目指し、21 日以降に第 1 回の登校日を予定しています。詳細は今週中に連絡いたします。

ウイルスに打ち勝つためには、一番大切なことは一人一人の行動です。手洗いやうがいの励行、マスク着用、部屋の換気などの細やかな健康管理を行うとともに大勢の人が集まる所に行かないようにしましょう。「行動変容」は人が行動を変えるという意味ですが、今は「徹底した行動変容」が必要ではないでしょうか。

ともすると、人は自分にとって都合の悪い情報を無視したり、過小評価してしまいます。人は身に迫る危険に対して甘く見るという過ちを犯しがちです。「自分だけは大丈夫だろう」と思ってしまいます。これを「正常性バイアス」と言います。バイアスは偏見という意味です。災害などの時によく使われる心理学の用語です。現状で何の根拠もなく「自分は罹(か)からない」と思っていませんか。万一、症状が出なくても相手はウイルスです。感染しているけど無症状で経過し、知らず知らずのうちに誰かにうつしているということも十分に考えられます。高齢者や基礎疾患のある方など重症化するリスクの高い人が近くにいるかもしれません。感染拡大防止は自分のためだけではないということをしっかり自覚してください。

学校は休みです。外出してはいけません、家にいなさい。皆さんには我慢を強いることばかりですが、それは命を守る行動です。医療に携わっておられる方々は、休みなく感染と背中合わせの中で身を粉にして最前線で頑張っておられます。この人たちの思いに共感することで、自分自身の「行動変容」につなげて欲しいと思います。

そのような中、心に響く短歌を目にしましたので紹介します。

『しばらくは 離れて暮らす 「コ」と「ロ」と「ナ」
つぎ逢ふ時は 「君」という字に』

「コ」と「ロ」と「ナ」を足し合わせると「君」という文字になる。あるイラストレーターの作品で、コロナウイルスが終息し大切な人と再会できること願った短歌イラストです。素晴らしい発想ですね。こんな状況ですが、心は健康でいたいものです。

「明けない夜はない」 いずれ終息することは間違いありません。一日でも早く以前の学校生活が再開されるよう願っています。